

大学院教育支援プログラム「日本文化研究の国際的情報伝達スキルの育成」

海外アカデミック・ディスカッション 計画調書 (平成21年度)

ふりがな 名前		印	所属	人間文化創成科学研究科 人間文化研究科	専攻
博士後期課程入(進) 学年度		年度	主たる指導教員		
現住所	〒				
電話番号 (必ず連絡がとれること)					
電子メールアドレス (常時使用のものに限る)					

(1) 海外アカデミック・ディスカッション計画

I 希望する実習先 (該当するものに○ bを選択した場合は相手校との交渉状況を記載)
a 協定校を希望 希望する大学名 :
b a以外 研究機関名と交渉状況 :
II 自分の研究にとっての有効性 (ワークショップ等を含め、その有効性について具体的に記述)

(2) 海外アカデミック・ディスカッション経費

①総額、②費目別使用内訳（旅費、滞在費、ワークショップ参加費等）を、千円単位で記入。

申請総額は、35万円を上回ることはいけません。

平成21年度	申請総額	千円
(内訳)		具体的に
旅費（渡航費、移動費）	千円（	）
滞在費（ホテル代ほか）	千円（	）
参加費等	千円（	）

※上記すべてについて帰国後、2週間以内に領収書の提示が求められ、適切な経費と判断されるもののみ支給される。

(3) 研究業績

主たる研究業績を5点、新しい順に記載

(4) 指導教員あるいはそれに代わる教員の推薦

①準備状況についての評価 ②海外アカデミック・ディスカッションを有意味なものにする優秀な学生であることなどについて、記入してください。

推薦者名

印

経歴調書

学 歴	
年 月	高等学校卒業
研究歴・職歴	
年 月	
	以上、相違ありません
	名前 印